

MAST HANP

宮城県気仙沼市

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

オンリーワンのオーダーメイドに、高度な縫製技術ときめ細やかな対応が、顧客の満足感と販路の拡大へ

- 丈夫な製品を長年培った縫製技術で製造。キメ細やかな対応が販路の拡大につながっている
- 販売だけでなく商談につながる HP。常に新しい商品を提案、営業も兼ねたネットショップ運営
- 気仙沼ブランドをデザインに取り入れ、水産加工品以外で基幹産業の PR と地域経済活性化に貢献

企業基本情報

所在地	宮城県気仙沼市南町 2-4-10 紫神社前商店街 S208
電話/FAX	0226-25-7081/0226-25-7081
URL	http://www.masthanp.com/
代表者	代表 穴戸 正利
設立	2009年
資本金	-
従業員数	3人



会社概要

2009年に気仙沼市内湾の旅客船発着所前に代表が1人で開業した帆布カバン店。家業がシート屋で縫製には定評があり、オーダーメイドのバッグ製作依頼が増えてきた。長年培った縫製技術を活かし「帆布のオーダーメイドカバン店」として口コミが広がり始めた頃、震災で全てを流失。震災後、山あいの自宅に、工場兼仮店舗を構え、2017年9月より現在地に本設営業を開始。帆布生地を使用して、カバンやアクセサリー等、一品一品手作りにて製造販売している。



会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

▶▶▶ 長年培った縫製技術で製造。キメ細やかな対応が販路の拡大へ

かつて帆船で使われていた丈夫な帆布を、長年培った縫製技術で、一品一品手作りで製造しており、一人一人のニーズに合わせた商品を作る取組を行っている。きめ細やかな対応・仕上げで、顧客からの高い評価を受けている。常に新しいデザイン、素材等を追及しており、それがオンリーワンのオーダーメイドを求める顧客の満足感につながり、リピーターが増え、販路の拡大につながっている。



長年培った縫製技術で1点1点手作り

▶▶▶ 販売から商談へ、営業も兼ねたネットショップ運営

ネットショップをただのショッピングで終わらせるのではなく、HPを見たバイヤーがオリジナル製品を依頼するという、販売だけでなく新たな商談につながるHPになっている。常に時代の流れを意識した新しい商品を開発し、HPが新製品の展示商談の場になるよう工夫しながら積極的に取り組んでいる。

ネットショップが営業担当の役目を担っており、現在の店舗もHPのサイトを意識した店作りをしている。



オンリーワンのオリジナル商品

▶▶▶ 気仙沼ブランドをデザインに取り入れ、地域経済活性化に貢献

気仙沼市は水産と観光で成り立っているが、気仙沼の水揚げの主要魚種であるカツオやメカジキ等をデザインに取り入れることで、水産加工品以外で気仙沼の水産ブランド価値を上げ、知名度を上げる取組を行っている。

他にも気仙沼市のB級グルメの「気仙沼ホルモン」や、地酒もトートバッグ等のデザインに取り入れることで、気仙沼の様々な産業のPRに務め、地域経済の活性化に貢献している。



気仙沼ブランドを取入れた商品